

◆ 平成 28 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：原市沼を愛する会

19A-05

代表者：代表 飯坂陽治

URL：<http://haraitinuma.hatenablog.com>

1. 活動が必要とされた状況

上尾市・原市沼川のそばに蓮池を作り、古代蓮を育て始めて約 20 年になります。蓮池は観蓮者が蓮に触れたり、匂いを嗅いだり、写真を撮ったり身近で楽しめるよう遊歩道で区切られた 20 の池からなり、多いときは来客数が 1 万人を越え、現在に至っています。

池の周りの土止めはベニヤ板と間伐材で作った棒杭で行っていますが、4～5 年も経つと腐って用をなさなくなるため、かなりの労力をかけて補修を行っています。土止め用に耐久性のある資材を使って耐用年数を伸ばし、年々高齢化するボランティアの労力軽減を図ると共に、遊歩道の安全性を保持してゆくべく土止め補修を進めています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人員、活動内容など）

耐久性資材として亜鉛メッキ鋼板（54cm×3m）と鉄パイプ（長さ 2.5m）を用い、昨年度実施した中央池の周りの 10 池の土手補修を実施しました。実施時期は蓮池の一般無料公開・蓮の開花時期（6 月～9 月）が終わった後の 10 月後半に主な補修作業を行いました。作業人員は延べ 28 人。



3. 活動の成果

蓮池の土手補修は優先度の高かった奥の蓮池の遊歩道が整備され、全体の約半分が予定通り行えました。2017 年度の開花期の一般開放では観蓮に訪れた方々や課外学習で来る小学生たちにも安全に見て回ってもらえると思います。



補修前

→ 補修後



4. 今後に残された課題

ボランティアの実働メンバーの平均年齢は 75 歳であるが、我々の元気うちに蓮池全部の土手補修を完成させ、より安全で自然を楽しめる場所を提供したいと考えています。